

老後の生き方・住まい方…有料老人ホームの選び方

対談・これからのホーム選び

作家 桐島洋子さん



桐島洋子さん(きりしま・ようこ) 1937年生まれ。作家。1956年文藝春秋に入社、1965年退社しフリーライターに。1967年、従軍記者となりベトナム戦争を体験。1972年「淋しいアメリカ人」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。以来、精力的に作家活動に取り組み、「聡明な女は料理がうまい」はベストセラーに。ほかに「女ざかり」シリーズや「50歳からのこだわらない生き方」「残り時間には福がある」など著書多数。私塾「森羅塾」主宰。



ロイヤルハウス石岡園長  
ロイヤル川口園長

大久保 貞義

大久保貞義(おおくぼ・さだよし) 1935年生まれ。ロイヤルハウス石岡・ロイヤル川口園長。1959年、東京大学教育学部卒業後、毎日新聞社入社。1961年、東京大学新聞研究所卒業後、スタンフォード大学大学院、プリンストン大学大学院に留学。1964年、アメリカ議会奨励学生として留学。その後、東海大学、東京大学、自治医科大学、北里大学で教鞭をとる。1972年獨協大学助教授、1976年に教授就任。現在獨協大学名誉教授。

# 人生の最終章にふさわしい 人と環境を重視して選ぶ

エッセイを通して、新しい女性の生き方や価値観を問い続けてきた作家の桐島洋子さんが、「ロイヤル川口」と「ロイヤルハウス石岡」を訪れました。まずはスタッフの案内で施設内を見学。終始、にこやかに、そして興味深げにスタッフの説明に耳を傾けておられました。自立した女性としての生き方を貫き、自由そのままに人生を歩んでこられた桐島さんの目に、2つのホームは、どのように映ったのでしょうか。大久保貞義園長と桐島さんの対談から、有料老人ホームの理想形が見えてきます。

■対談：ロイヤルハウス石岡にて(2016年4月28日) ■撮影：伊藤大介

長旅に出かけたり  
自由な暮らしが楽しめる

**大久保** 当ホームを見学されて、将来、どのように過ごしたいと思われましたか？

**桐島さん**(以下敬称略) 高齢になると、自宅でポツクリ死ぬたらいと思えますが、有料老人ホームで過ごすという選択もありですね。私は旅が好きですから、ホームに入居するとしたら、そこを根拠にして世界を見て回る、そんな過ごし方がしたいですね。

**大久保** この入居者の方の中にも、3カ月以内の旅行をお楽しみになられた方がいらつやいますよ。

の要望に応える必要がありま  
すから、ヘルパーがそのつど要  
望を汲み取って自分の判断で  
動くことが求められます。

**大久保** 今、熊本で大きな震災が起きていますが、天災で

採用するのは新卒だけです。中途採用はしません。弊社の教育方針を徹底するには、他のホームでの経験はむしろ邪魔になるんです。介護業界は新卒採用が難しいと言われていますが、弊社には約150人の応募があり、採用するのは10人ほどの精鋭たちです。

**桐島** 入居者の方とすれ違った時、スタッフの方は、にこやかに名前を呼んで挨拶されていました。いつも笑顔で接して、すばらしいですね。

好きでよく利用しますが、船での毎日のお楽しみも自由参加なので、ここでの過ごし方と似ていると思いました。

インフラが機能しなくなったときこそスタッフの質が問われます。東日本大震災のとき、私は不在でしたが、10数時間かけて石岡に着いたとき、スタッフはしっかり入居者の安全を確保し、震災当日から工面して温かい食事を提供していました。入居者の皆さんから大変感謝されましたよ。

スタッフが教育を徹底し、安心して過ごせる環境を提供

**大久保** 入居者とお話をされて、どんな印象でしたか？

**桐島** 女性お二人、とても仲良くしていただいていると感謝していました。私は今、年の1/3はバンクーバーに住んでいますが、街の様子が様変わりしたので脱出する予定です。おいしい食べ物と、居心地のいい住まいと、一緒にいて楽しい人がいれば、満足ですね。

**大久保** よい景色は人の心に安らぎを与えてくれます。私は満州から命からがら引き揚げてきたのですが、船のデッキから日本の緑豊かな木々の茂

**桐島** 今、力を入れていらっしゃることはありますか？

**大久保** 入居後、さまざまな事情で月々の支払が困難になる方が稀にいらつやいます。そのような方を援助する目的で社団法人を設立しました。自宅を売って入居された方はホームを追い出されたり帰る場所がありませんから。実は私が、50年前にプリンストン大学で学べたのは、返済しなくてもいいという、とてもありがたい奨学金のおかげなのです。今、その恩返しをしたいと考えているんですよ。社団法人では、学生に対しては資金を提供しています。もちろん返済義務はありません。

み、青い海が見えたときは、万感の思いが胸に迫りました。

**桐島** 実は私もALSという難病を患った元夫の受け入れ先を探すために奔走した経験があるんです。日本は医療の発達が進んでいるのに、難病患者を受け入れてくれる施設がこちらにありませんよね。こちらのホームと巡り合えた方々は幸せですね。居心地がよい今の状態をずっと維持していきたいですね。

障害や難病を抱えた方も、入居できます。筋ジストロフィーの方も、ここで看取りました。

## 大久保貞義著 一瞬の星の光

理想の有料老人ホームを求めて



有料老人ホーム選びに役立つ1冊!!  
一瞬の星の光  
大久保貞義  
四六判並製・232頁  
発行:(有)シニアタイム

満州からの引き揚げ時の壮絶な体験から、著者は頼れるものは金ではなく、知であると感じます。その思いが後に理想の有料老人ホーム開設につながりました。著者の並々ならぬ有料老人ホーム開設への熱い思いだけでなく、有料老人ホームの選び方を多くのページを割いて丁寧に解説。入居者の満足度が高い有料老人ホームの経営者だからこそ示唆に富んだアドバイスが満載です。ホーム選びの実用書としてお役立てください。

### 有料老人ホーム選び十ヶ条

- 第一条 入居の目的を明確にすること
- 第二条 人生最後の選択を見誤らないこと
- 第三条 現代社会にそぐわない家族観は捨てること
- 第四条 遺産相続のトラブルを回避すること
- 第五条 その介護に温かきがあるかよく見ること
- 第六条 お墓のことまで考えておくこと
- 第七条 地震に備えること
- 第八条 ホームに友人をつくること
- 第九条 障害児と一緒に入居できるか？
- 第十条 「入居金0円ホーム」は要注意

発行:(有)シニアタイム  
●お問合せは  
Tel.0299-23-2300  
ロイヤルハウス石岡まで

お問合せは Tel.0299-23-2300

ロイヤルハウス石岡本館 〒315-0001 茨城県石岡市石岡13446-10

介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)  
**ロイヤルハウス石岡**

【施設概要】●事業主体/株式会社ロイヤルハウス石岡●類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)●介護保険/茨城県指定介護保険特定施設●介護に関する職員体制/2:1以上(夜間4人/21時~6時)●新館/茨城県石岡市石岡13920(JR常磐線石岡駅よりタクシーで約5分)●敷地面積/6,306.5㎡●建築床面積/4,411.7㎡●建築構造/鉄筋コンクリート2階建て●開設/平成3年11月●土地・建物権利形態/賃貸借(平成24年より9年契約・更新は自動更新)●居住の権利形態/利用権方式●入居一時金/1,400万円~1,550万円●月額利用料(税込)/151,200円(管理費86,400円・食費64,800円)●管理費の使途は共用施設の維持管理費、事務・管理部門の人員費、備品消耗品費となります。●光熱給水費は個人負担となります。入居時の条件/満55歳以上・入居時自立・要支援●居室面積/29.3㎡~72.0㎡●介護居室区分/個室●定員(総部屋数)/78名(53室)●専科数/5名(3室)●入居時期/即時●入居一時金の返還制度/有●協力医療機関/石岡第一病院(内科・外科・整形外科・形成外科)●協力内容/健康相談、健康診断、住診、緊急受診●広告有効期限/平成28年7月末日